

はじめに

この度はWinTV GO(ウィンティーブイ ゴー ; 以下WinTV GO)をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。製品をご使用になる前に本書をお読み頂き正しくお使い下さい。本製品は精密機器です高温多湿を避け強い衝撃を与えないで下さい。またセットアップ等の作業時は突起物で怪我をしない様十分注意して下さい。

パッケージ内容物の確認

お買い上げ頂いた製品パッケージ内に下記のものが含まれているか確認して下さい。万一欠品等お気づきの点がありましたら、お手数ですがお買い上げ頂いた販売店もしくは弊社サポートセンターまでご連絡下さい。

WinTV GO カード本体

WinTV GO ユーザーガイド / 保証書 (本冊子)

WinTV GO アプリケーション / デバイスドライバ CD-ROM × 1

Motion-JPEGビデオ圧縮ソフトウェア/Ulead Video Studio SE 3.0アプリケーションCD-ROM × 1

Ulead Video Studio SE 3.0 ユーザーガイドは同CD-ROM内 ¥Document¥Manual¥Japanese¥vstudio.pdf にアドビacrobat形式で同梱されています。こちらを参照して下さい。アドビacrobat形式のファイルを表示するにはアドビ・acrobatリーダーが必要です。上記CD-ROM内 ¥Document¥AcrobatReader¥Japanese フォルダ内 Acro30.exe ファイルをダブルクリックしてお使いのパソコンにインストールして下さい。

サウンドカード接続用ケーブル

ユーザー登録はがき

動作環境

Pentium 266Mhz 以上のCPUを搭載したDOS/V 互換機及びNEC PC98NX シリーズ

OS : Windows95/98/98 Second Edition

メモリ : 64MB 以上 (128MB 推奨)

HDD : 80MB 以上 (アプリケーションのみ)

CD-ROMドライブ : アプリケーション / デバイスドライバ導入用

対応チップセット : Intel 製チップセット搭載マザーボード
(SiS Apollo ViA等の互換チップ搭載マザーボードは動作保証外)

PCIスロット : PCI-Bus version 2.1 以上の空きスロット1つ

IRQ : 空きIRQ 一つ
(他のデバイスとPCIステアリングで共有された場合動作保証外)

Sound Card : Sound Blaster 互換のサウンドカード
上記サウンドカード全ての動作を保証する物では有りません。

ビデオカード : 800 x 600 ドット 65000色 DirectX5 DirectDraw 対応のビデオカード
上記ビデオカード全ての動作を保証する物では有りません。

!! 注意 !!

パソコン本体のマザーボードにIntel社製以外のIntel互換チップセット(Ali製、SiS製等)を使用している場合は一部正常に動作しない場合があります。全ての設定が終了しても本製品又はパソコンが正常に動作しない場合はお使いのパソコンに使われているマザーボードのチップセットがIntel社製のものか確認して下さい。

セットアップ

WinTV GOを下記6つのステップでセットアップします。

ステップ1 WinTV GO カード本体をお使いのパソコンのPCIスロットにセットします。

ステップ2 WinTV GO デバイスドライバをインストールします。

ステップ3 WinTV GO アプリケーションをインストールします。

ステップ4 お使いのパソコンにセットされているサウンドカードの設定を変更します。

ステップ5 Motion - JPEG 圧縮ソフトウェアをインストールします。

ステップ6 アプリケーションの各種設定をします。

ステップ1 カード本体のセットアップ

お使いのパソコンに WinTV GO カード本体をセットします。

本製品は精密機器です、強い衝撃や微弱な静電気でも致命的なダメージを受ける恐れがあります。作業前は出来るだけ梱包されていた静電気防止用の袋から出さない様にして下さい。作業の前にパソコン本体の未塗装部分に触れて身体の静電気を逃がして下さい。

1-1 パソコン本体の電源を切り、コンセントを抜きます。

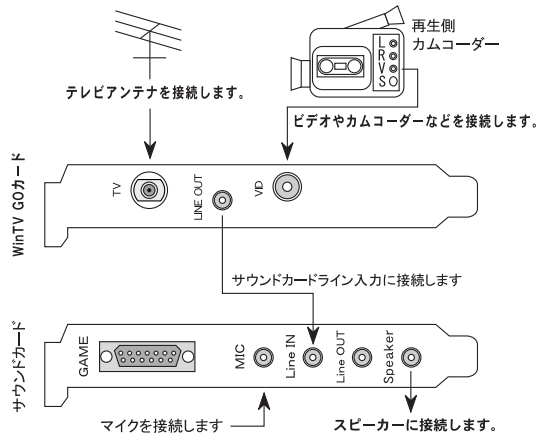
1-2 パソコン本体（筐体）のカバーを外し、空いているPCIスロットのカバーを外します。WinTV GOカード本体をPCIスロットに真直ぐしっかりとセットして、PCIスロットカバーを固定していたネジで固定します。

1-3 パソコン本体カバーを外した際の逆の手順で戻します。

1-4 WinTV GO パッケージに付属している音声接続用ケーブルを WinTV GO カード Line Out コネクタとパソコンにセットされているサウンドカードの Line In コネクタに接続します。

1-5 テレビアンテナを WinTV GO カードに接続します。

1-6 PCのコンセントを挿します。



ステップ2 WinTV GO デバイスドライバのインストール

お使いのパソコンに WinTV GO のデバイスドライバをインストールします。インストール手順はお使いのWindows(OS)のバージョンに因り若干異なりますので、お使いのWindowsのバージョンをお確かめの上対照の項目を参照して下さい。

Windowsバージョンの確認方法

Windowsを起動する タスクバー「スタート」「設定」「コントロールパネル」「システム」をダブルクリックします。表示される「システムのプロパティ」「全般」タブ「システム：」の項目に記載されています。

「Windows95 4.00.950」の後に、記述無し又は「A」と表記されている場合は Plug and Play に対応していません。Windows95 OSR2 又は Windows98 にアップグレードして下さい。

「Windows95 4.00.950」の後に、「B」以降の文字が表示されていれば Plug and Play に対応しています。

Windows95(OSR2)の場合

ステップ1でWinTV GOをパソコンにセットした後、Windowsを起動すると自動的に新しいデバイスを認識して「新しいハードウェアの追加ウィザード」が起動します。下記を参照し画面の指示に従ってデバイスドライバをインストールして下さい。

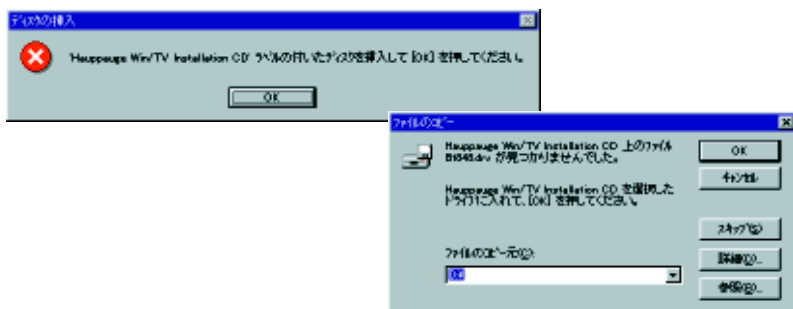
2-1 下記の画面が表示されるのでパソコンに「WinTV Installation for Windows」と書かれたCD-ROMをセットし、CD-ROMドライブのアクセスランプが消えてから「次へ」をクリックします。



2-2 下記の画面が表示されたら「完了」をクリックするとファイルのコピーが始まります。



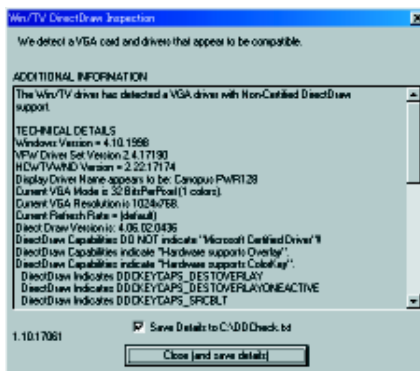
途中で下記画面が表示されたら「OK」をクリックし、表示される「ファイルのコピー」ウィンドウで「CD-ROMに指定されたドライブ」を指定し「OK」をクリックします。



2-3 下記の WinTV GO セットアップ情報アプリケーション画面が表示されますので「Close (and save details)」をクリックします。



2-4 更に下記の WinTV GO VGAカード情報アプリケーション画面が表示されますので「Close (and save details)」をクリックします。



2-5 以上でデバイスドライバのインストールが終了しました。

続けて WinTV GO アプリケーションのインストールが始まりますので、ステップ3を参照して下さい。

Windows98/Second Edition の場合

ステップ1でWinTV GOをパソコンにセットした後、Windowsを起動すると自動的に新しいデバイスを認識して「新しいハードウェアの追加ウィザード」が起動します。下記を参照し画面の指示に従ってデバイスドライバをインストールします。

2-1 下記の画面が表示されるのでパソコンに「WinTV Installation for Windows」と書かれたCD-ROMをセットし、CD-ROMドライブのアクセスランプが消えてから「次へ」をクリックします。



2-2 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する（推奨）」にチェックして「次へ」をクリックします。



2-3 「CD-ROM ドライブ」にチェックして「次へ」をクリックします。



2-4 「更新されたドライバ(推奨)」にチェックして「次へ」をクリックします。



2-5 「次へ」をクリックするとファイルのコピーが始まります。



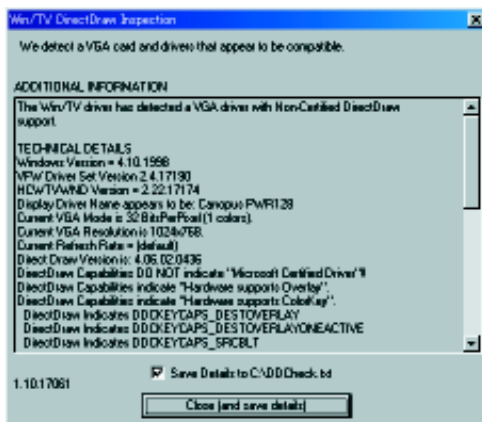
2-6 「完了」をクリックします。



2-7 下記の WinTV GO セットアップ情報アプリケーション画面が表示されますので「Close (and save details)」をクリックします。



2-8 更に下記の WinTV GO VGA カード情報アプリケーション画面が表示されますので「Close (and save details)」をクリックします。



2-9 以上でデバイスドライバのインストールが終了しました。 続けて WinTV GO アプリケーションのインストールが始まりますので、ステップ3を参照して下さい。

ステップ3 WinTV GO アプリケーションをインストールします。
WinTV GO デバイスドライバのインストールが終了すると自動的にアプリケーションのインストールが始まります。

3-1 下記の画面で「Japanese」を選択して「Next」をクリックします。



ここをクリックしてメニューから「Japanese」を選択します。

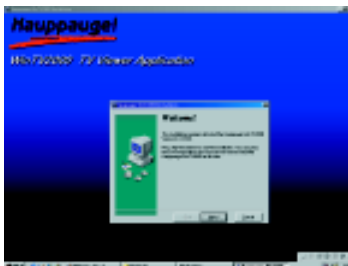
3-2 次の画面で「Install the Hauppauge WinTV2000 applicatino」と「Install WinTV2000 Japanese Help Files & Language Resources」(デフォルト)にチェックして「Install」をクリックします。



3-3 次の画面で「English」を選択して「OK」をクリックします。



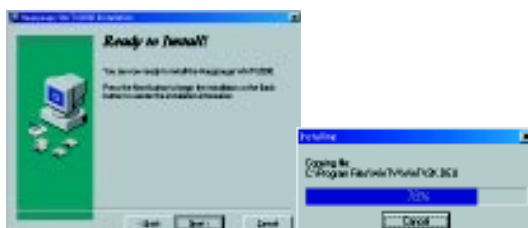
3-4 次の画面で「Next」をクリックします。



3-5 下の画面でアプリケーションをインストールするフォルダを指定します。初期設定(C¥ProgramFiles¥WinTV)で良ければそのまま「Next」をクリックします。アプリケーションのインストール先を変更するには「Browse」ボタンをクリックし、表示されるダイアログボックスで保存先を指定します。



3-6 次の画面で「Next」をクリックするとファイルのコピーが始まります。



3-7 次の画面で「Finish」をクリックします。



3-8 次の画面で「OK」をクリックします。



3-14 Windowsデスクトップに「WinTV2000」と「WinTV32」のショートカットアイコンが作成されます。以上でアプリケーションのインストールは終了です。



ステップ4 お使いのWindowsにセットされているサウンドカードの設定を変更します。

WinTV GOは動画キャプチャの際、音声の取込みにパソコンにセットされているサウンドカードを使用します。 お使いのパソコンで音声キャプチャできるように設定を変更します。

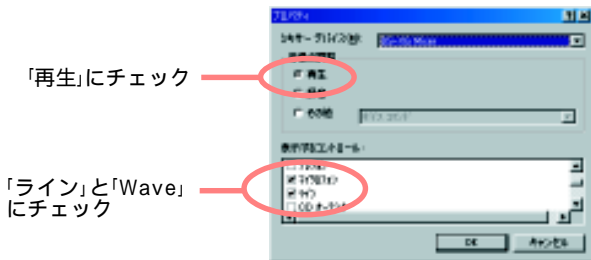
4-1 Windowsデスクトップ、タスクバー「スタート」から「設定」「コントロールパネル」「マルチメディア」「マルチメディアのプロパティ」内「オーディオ」タブ 「再生」の項目 から下記のアイコンをクリックします。



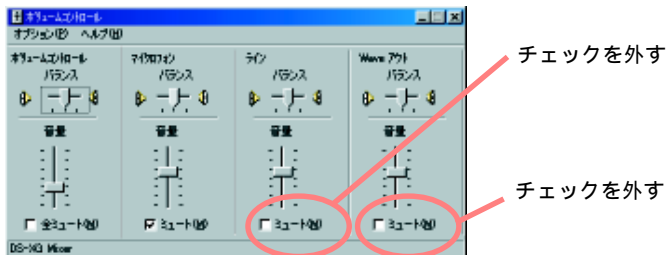
4-2 表示される「ボリュームコントロールウィンドウ」メニューバー内「オプション」から「プロパティ」を選択します。



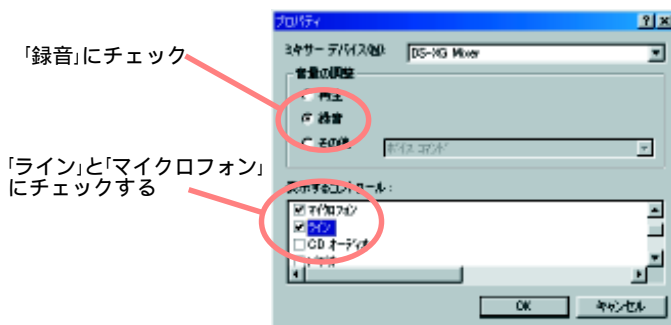
4-3 表示されるプロパティウィンドウ「音量の調節」項目内「再生」のラジオボタンにチェックして、「表示するコントロール」内「ライン」と「Wave」のチェックボックスにチェックし「OK」を選択します。



4-4 表示される「ボリュームコントロール」ウィンドウ「ライン」と「Wave」の項目内[ミュート]のチェックボックスを外します。



4-5 更にもう一度「ボリュームコントロール」内メニューバー「オプション」から「プロパティ」を選択します。「音量の調整」項目内「録音」のラジオボタンにチェックし、「表示するコントロール」項目内「ライン」と「マイクロフォン」のチェックボックスにチェックして「OK」をクリックします。



4-6 表示される「レコーディングコントロール」ウィンドウ内「ライン」の項目内[選択]のチェックボックスにチェックし、「マイクロフォン」の項目内[選択]のチェックを外します。



以上でサウンドカードの設定が終了しました。
ボリュームコントロールをクローズボックスで終了します。

ステップ5 Motion - JPEG 圧縮ソフトウェアのインストール

製品に同梱している Motion-JPEG 圧縮ソフトウェア CD-ROM からインストールします。このソフトウェアでリアルタイムに動画像を圧縮してキャプチャすれば、無圧縮のAVIと比べてファイルサイズを約10分の1に小さくすることができます。

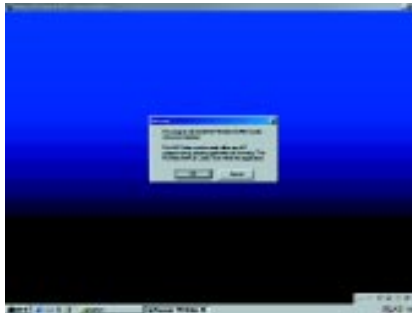
5-1 付属の Motion-JPGE ソフトウェア CD-ROM をパソコンにセットします。

5-2 「マイコンピュータ」 「CD-ROM に指定されたドライブ」 「MJPEG」フォルダ内 「picmjpg.EXE」アプリケーションをダブルクリックします。



picmjpg.EXE

5-3 下記画面が表示されるので「OK」をクリックすると次の画面でUSER NAMEの入力を求められるので、「SKNET」(全て大文字)を入力し「OK」をクリックします。



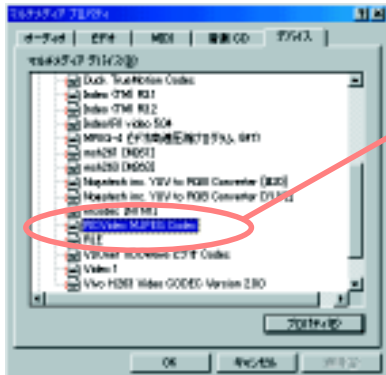
5-4 下の画面で「OK」をクリックして完了です。Windowsのデスクトップに戻ったらパソコンを再起動して下さい。



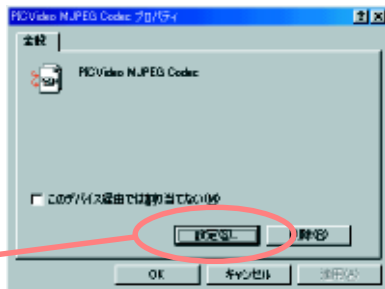
インストールされたコーデックの設定

ソフトウェア Motion-JPEG コーデックを使用できる様に設定します。

1. 「スタート」 「設定」 「コントロールパネル」 「マルチメディア」 「デバイス(Windows98)」又は「詳細(Windows95)タブ」 「ビデオ圧縮 Codecs」内「PICVideo MJPEG Codec」をダブルクリックし、表示されるプロパティの「設定」ボタンをクリックします。



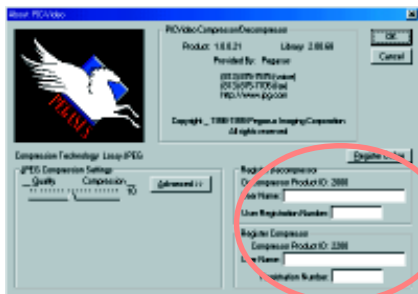
「PIC Video MJPEG Codec」をダブルクリックします



「設定」をクリックします

2. 下の画面が表示されるので下記の通り入力します。

Decompressor/Compressor User Name	
User Name	: SKNET (全て大文字)
Register Decompressor (Decompressor Product ID 2000)	
User Registration Number	: 119921321
Regit Compressor (Compressor Product ID 2200)	
Registration Number	: 110582856



3. 「OK」をクリックします。全てのウィンドウを閉じてパソコンを再起動します。

ステップ6 アプリケーションの設定 / 操作

アプリケーション各項目の説明及び設定方法がヘルプファイルにも記載されています。こちら
もあわせて参照して下さい。

Win32 は WinTV GO の簡易アプリケーションです。操作方法は WinTV32 ヘルプファイルを参照してください。

・ Win32 ヘルプの起動方法

デスクトップの「Win32」ショートカットをダブルクリックしてアプリケーションを起動します。

メニューバー「ヘルプ」内「トピックの検索」を選択するとヘルプ画面が表示されます。

ヘルプファイルの操作方法は上記ヘルプの「はじめに」内「ヘルプの使い方」を参照してください。

アプリケーションの起動

アプリケーションが正常にインストールされると Windows デスクトップに WinTV GO アプ
リケーションのショートカットアイコンが作成されます。



これをダブルクリックするとアプリケーションが起動します。



アプリケーション起動時に自動的に Tips が表示されます。次回起動時に表示させたくな
い場合は「Show Tips at Startup」のチェックを外し「OK」をクリックします。

このチェックを外すと次回起動時
から表示されません



最初のアプリケーション起動時のみ自動的に下記のチャンネル設定ウィンドウが表示され
ます。通常チャンネル設定を変更する場合はアプリケーションのチャンネル設定ボタンをク
リックします。



指示に従って「はい」ボタンをクリックすると下記画面が表示されます。下記の様に設定して「開始」をクリックするとチャンネルスキャンがスタートします。



スキャンが終了すると下記の画面が表示されるので「OK」をクリックします。



サウンドコントロールソースの設定

WINTV GOアプリケーションのボリュームコントロールで使用する音声ソースを選択します。ここで設定した音声ソース(Line In等の音声接続先)のボリュームをWINTV GOアプリケーションで操作出来ます。

WINTV GOアプリケーション・タイトルモード「AUD」ボタンをクリックします。

表示される下記「オーディオの設定」内「オーディオミキサー入力」からWINTV GOと接続している入力ソースを選択し「OK」をクリックします。

ここを設定します



ここで設定した入力ソースの
ボリュームを操作できます



タイトルモード



RCパネル

WinTV GO ヘルプファイルの参照

アプリケーションに関する説明が記載されています、操作方法等で分からない事が有った場合本ユーザーガイドと合わせて参照して下さい。

RC(リモートコントロール)パネル表示ボタンをクリックします。



ここをクリック

RCパネルの「advanced controls」ボタンをクリックします。



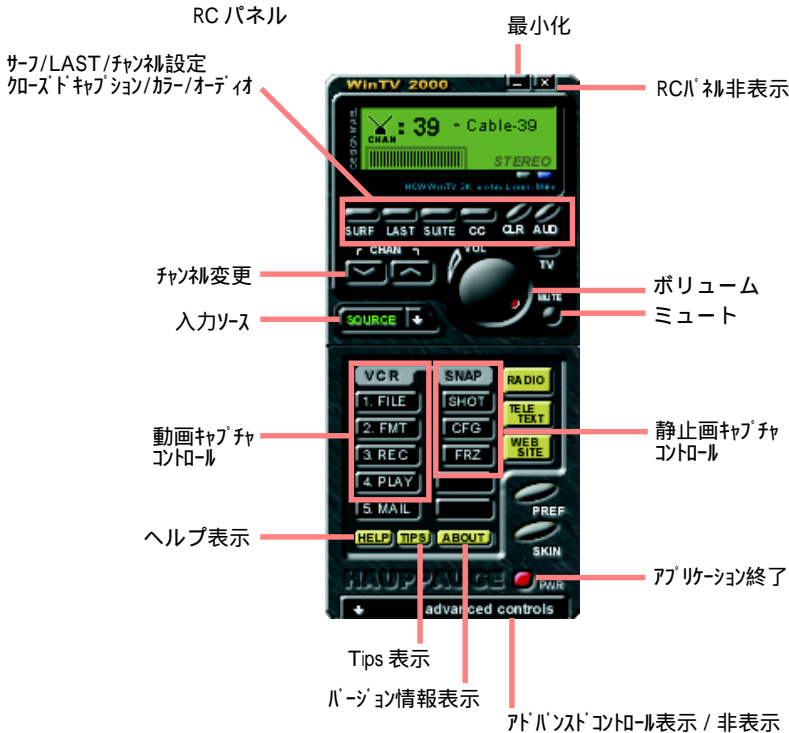
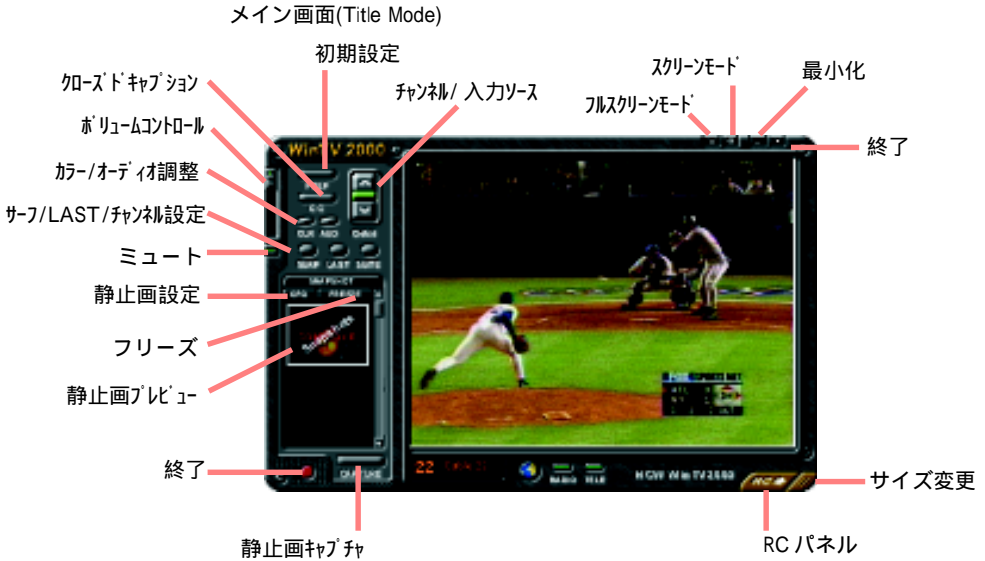
ここをクリック

下記の「HELP」ボタンをクリックすると WinTV GO に関するヘルプが表示されます。



ここをクリック

アプリケーション各部の名称と機能



- フルスクリーンモードボタン : TV 画面をフルスクリーン表示します。
TV 画面を右クリックすると通常モード(Title Mode)に戻ります。
 モニター全画面に TV 画面を表示するには「初期設定ボタン」内「TV Mode」タブの「解像度の変更を可能にする」にチェックして下さい。
- スクリーンモードボタン : アプリケーション操作パネルの非表示モード(No Title Mode)になります。
TV 画面を右クリックすると通常モード(Title Mode)に戻ります。
- サーフモード : 表示画面を 16 分割し順番にチャンネルを表示していきます。
もう 1 度クリックすると通常モードに戻ります。
- 最小化 : アプリケーションを Windows タスクバーに登録します。
- 終了 : アプリケーションを終了します。
- RC パネルを表示 : 動画キャプチャ操作パネルを表示します。
- サイズ変更 : マウスでドラッグして画像表示サイズを変更します。
- 初期設定ボタン

Title Mode/No Title Mode タブ

縦横比

メインウィンドウ : TV 画面比率を維持して表示

レターボックス : ウィンドウ内に TV 比率を維持して表示

Title Mode/No Title Mode/TV Mode タブ

スクリーンバーを使用可能にする

システムのスクリーン... : Windows で設定したスクリーンバーを使用

TVモードを使用 : TVモードをスクリーンバーとして使用する

Title Mode タブ

チャンネル情報表示 ON

コンスタント... : 常にチャンネル情報を表示する

ディスプレイ : 設定された間だけチャンネル情報を表示する

- カラー調整ボタン : Brightness- 輝度、 Contrast- コントラスト、 Saturation- 彩度、
 Hue- 色調、 を調節できます。
- フリーズ : 表示画面をフリーズ(一時停止)します。
- 静止画設定ボタン : 静止画キャプチャの画像サイズを設定します
- LAST : 最後に設定されているチャンネルを表示します。
- CC : 画面に英語字幕を表示します CC 対応ビデオ再生時
- チャンネル設定 : チャンネル設定ウィンドウを表示します。
設定方法は次のページ及び Help ファイルの「はじめに」を参照して下さい。

WinTV GO アプリケーションの Help ファイルにも使用方法の記述がありますのでこちらも併せて参照して下さい。

チャンネル設定の変更

既に設定されているチャンネルの設定を変更する事ができます。

チャンネル設定ボタンをクリックすると下記画面が表示されます。



変更したいチャンネルを選択して「編集 ...」または「追加」をクリックします。

「追加」の場合は追加するチャンネルが「チューナー」か「コンポジット」が選択します。

「チャンネル編集」ウィンドウが表示されます。「チャンネル名」で表示名を「プリセット」で表示順(先頭は0)を変更して「OK」又は「追加」をクリックします。



静止画キャプチャ方法

静止画キャプチャ設定ボタンをクリックして、 取込み画像サイズを設定します。

ここをクリック



静止画キャプチャボタンをクリックするとスナップショットウィンドウにプレビューが表示されます。

ここをダブルクリック



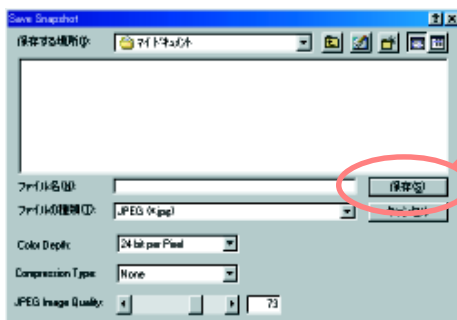
静止画キャプチャボタン

スナップショットウィンドウの画面をダブルクリックするとキャプチャしたサイズで表示されます。

「file」から「Save as」を選択



メニューバー「file」メニューから「Save as」を選択すると下記の画面が表示されます。



ファイル名、形式、保存先を指定して「保存」をクリックします。

動画キャプチャ方法

WinTV GOは表示しているTV画面をパソコンのハードディスクに取込む(キャプチャ)することができます。キャプチャしたビデオファイルは一般的なビデオ編集ソフトで編集することができます。

RC(リモートコントロール)パネルを表示します。



「RC」ボタンをクリック



「advanced controls」ボタンをクリックしてキャプチャ操作パネルを表示します。



この部分で操作します

ソースボタンをクリックしてキャプチャしたい入力ソース(TV又はコボジット)を選択します。



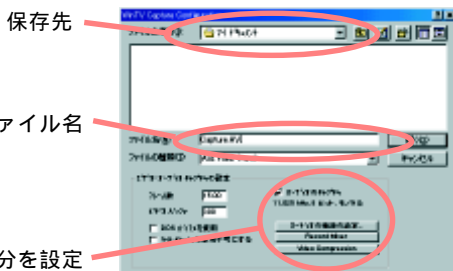
現在選択されているソースが表示されます



「1.FILE」ボタンをクリックして「ファイル名」と保存先、「Frame Rate」を設定します。音声を同時にキャプチャする場合は「Capture Audio」のチェックボックスにチェックします。更に下記内容を設定します。



ここをクリック



ファイル名

この部分を設定

「Set Audio Format...」ボタン : キャプチャする音声の音質を設定します。WinTV GO のはモノラル音声です、ステレオを選択してもファイルサイズが大きくなるだけですので 通常「8ビット/7.0」を選択して下さい。



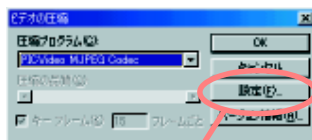
「Record Mixer」ボタン : キャプチャする音声のソースを設定します。表示される下記画面で「ライン」(デフォルト)のチェックボックスにチェックし「OK」をクリックします。ライン以外の入力ソースを使用している場合は使用しているソースに設定します。



「Video Compression」ボタン : ビデオファイルの圧縮方式を設定します。

1. 「PICVideo MJPEG Codec」(ソフトウェア Motion-JPEG コーデック)を選択します。
2. 「設定」ボタンをクリックします。 表維持される下記画面で圧縮率を設定します。「JPEG Compression Settings」のスライダーを「Quality」側に移動すると再生画質が高く、ファイルサイズが大きくなり、「Compression」側に移動すると再生画質は低く、ファイルサイズも小さくなります。 圧縮設定はユーザーの好みに合わせて変更する事ができます。

この部分で調節します



ここをクリック

通常 7 ~ 8 位に設定でファイルサイズと画質のバランスが良いでしょう。色々設定を変えて試して下さい。

設定が完了したら「開く」ボタンをクリックします。

「2.FMT」ボタンをクリックして「Image Dimensions」より「160 × 120」又は「320 × 240」ドットを選択し、更に「Image Format」より「15bitRGB」を選択します。



キャプチャ実行中のTV画面は160 × 120サイズで表示されます。又1/4(160 × 120)、1/2(320 × 240)以外のサイズではキャプチャー出来ません。
TVの画面は320 × 240ドット程度のドットデータしかありませんので、これ以上大きなイメージサイズを設定してもファイルサイズが大きくなるだけで画質は良くなりません。通常は1/2(320 × 240)サイズに設定する事をお勧めします。

「3.REC」ボタンをクリックするとキャプチャが始まります。

MotionJPEGコーデックでキャプチャーされた動画ファイルはWindowsで通常のAVI形式ファイル(拡張子.avi)として表示されます。圧縮率等を確認するには作成されたAVIファイルを右クリックし、メニューから「プロパティ」を表示します。

キーボードの「Esc」キーでキャプチャを停止します。

「4.PLAY」ボタンをクリックするとWindowsのメディアプレイヤーが起動しキャプチャした画像が再生されます。

この時WINTV GOアプリケーションの音声がミュート(消音)されます。ミュートを解除するにはタイトルモード左側、ボリュームコントロールバーの下にあるミュートボタンをクリックして下さい。

新たにキャプチャファイルを作成する場合、続けて「3.REC」ボタンをクリックすると同じファイルに上書きされてしまいます。

「1.FILE」ボタンをクリックして新しいファイルを作成してからキャプチャを開始して下さい。

トラブルシューティング

WinTV GOのトラブル解決に役立つ情報が記載されています。スムーズに問題を解決する為に是非一度お読み下さい。

Q:WinTV GO をセットアップした後パソコンが起動しない又は WinTV GO アプリケーションが起動しない。

A:WinTV GO カード本体が確実にパソコンのPCI スロットにセットされているか確認して下さい。

A:パソコンのBIOS 及びセットされている全ての増設カードのデバイスドライバを最新版にアップデートして下さい。BIOS 及び各増設カードの最新版デバイスドライバはマザーボード及びカードの製造メーカーや販売代理店等のホームページより入手できます。

BIOS 及びデバイスドライバのインストール手順は各ドライバのアップデートファイルに付属している「お読み下さい」又は「Redme」ファイル等を参照して下さい。

各カードメーカーのホームページは大手パソコン機器量販店のホームページ等にリンクがあります。

A:WinTV GO の使用しているIRQ が他のデバイスと共有されていると正常に起動しない場合が有ります。

WinTV GO のセットされているPCI スロットを変更して下さい。

A:お使いのマザーボードのチップセットに Intel 社以外の Intel 互換チップセット(VIA Apollo シリーズ、 SIS 等)が使用されていると、一部正常に動作しない場合が有ります。 Intel 製チップセットを使用したマザーボードをご使用下さい。

Q:WinTV GO アプリケーションを起動しても TV 画面が表示されない。

A:アンテナの接続状態を確認して下さい。

A:アンテナを通常のテレビ等に接続して電波が正常に受信できているか確認して下さい。

A:WinTV GO は 256 色表示に対応していません。コントロールパネル 画面 画面のプロパティより色の設定を High Color(16ビット)以上に設定して下さい。

A:お使いのパソコンで使用しているビデオカードがS3社 Savage4チップを使用している場合、正常に動作しない場合があります。パソコン又はビデオカードの製造元から最新版のデバイスドライバを入手し、アップデートして下さい。

A:お使いのパソコンにセットされている VGA カードが DirectDraw に対応しているか確認して下さい。

A:お使いのパソコンに DirectX(バージョン 5 以降)がインストールされていることを確認して下さい。更にお使いのビデオカードがインストールされている DirectX に対応しているか、使用しているビデオカードのドライバが使用している DirectX に対応したバージョンかも併せて確認して下さい。

DirectX の最新バージョンは Microsoft のホームページやパソコン関係の雑誌に付属している CD-ROM 等から入手できます。

Q:テレビの音が出ない、又はキャプチャした AVI ファイルを再生すると音声聞こえない。

A:WinTV GO カード本体とパソコンのサウンドカードが付属のケーブルで接続されているか確認して下さい。(セットアップ・ステップ 1 接続図参照)

A:セットアップ・ステップ 4 を参照してサウンドカードの設定を再度確認して下さい。アプリケーション等をパソコンにインストールするとサウンドカードの設定が変更される事があります。

A:WinTV GO アプリケーション・キャプチャーコントロールパネル内「1.FILE」ボタンをクリックして「Capture Audio」のチェックボックスにチェックされている事を確認して下さい。

A:外部スピーカーを直接 WinTV GO Line Out に接続して音が出るか確認して下さい。これで音声正常に出力される場合は、お使いのサウンドカードの Line In が正常に動作していない可能性が有りますのでこちらを確認して下さい。

A:Windows に標準で付属しているサウンドレコーダーを使用して音声正常に録音できるか確認して下さい。サウンドレコーダーで Line In の音声を録音できない場合はお使いのサウンドカードをお調べ下さい。

サウンドレコーダーの使用法に付いては Windows のヘルプを参照して下さい。

Q:キャプチャした AVI ファイルを再生するとコマ落ちする又は表示できないなど、正常にキャプチャできない。

A:ハードディスクへの書き込みスピードが追いつかなくなっています。キャプチャ画面サイズ及び色数、キャプチャーフレームレートを小さくして下さい。

Waide SCSI や Ultra-ATA66 等高速、大容量なハードディスクの使用を推奨します。

A:ハードディスクの空き容量少ないと正常にキャプチャできません。ハードディスクの空き容量が十分に有るか確認して下さい。

一般にキャプチャするファイル容量の 1.5 - 2 倍のハードディスク空き容量が必要です。

A:Windows の使用できるファイルの制限により、1 つのファイルサイズは 2GB を超えることが出来ません。このファイルサイズを超えない範囲でキャプチャして下さい。

ファイルサイズの目安

AVI(無圧縮) : 320 x 240 ドット : 24bit : 29.977ル-ム/秒) 約 5 分 1GB

Motion-JPEG(ソフトウェア圧縮) : 320 x 240 ドット : 15bitRGB : 29.977ル-ム/秒) 約 5 分 100MB

上記数値は目安で、設定により異なります。

A:WinTV GO 以外のビデオキャプチャデバイスがインストールされている場合は、下記を参照して使用しないよう設定して下さい。

Windows タスクバー「スタート」「設定」「コントロールパネル」「マルチメディア」「デバイス」タブ内「ビデオキャプチャデバイス」をダブルクリックし、「MSVIDEO : Brooktree Bt848 Capture Driver」以外のドライバをそれぞれダブルクリックしてプロパティを表示し、「このビデオキャプチャデバイスを使わない」にチェックしてパソコンを再起動して下さい。

Q:WinTV GO アプリケーション及びドライバをアップデートしたい。

A:弊社ホームページより最新版のアプリケーション及びデバイスドライバをダウンロードすることが出来ます。アップデートの手順はダウンロードファイルに付属している「お読み下さい」などのテキストを参照して下さい。

Hauppauge! (米国)ホームページから英語版のドライバ及びアプリケーションをインストールできますが、こちらをインストールされると日本国内における弊社サポートの対象外となりますのでご注意ください。

Q:WinTV GO アプリケーションとドライバをアンインストールしたい。

A:Windows タスクバー コントロールパネル アプリケーションの追加と削除 インストールと削除タブより「Huappauge Japanese Help Files and Resources」を選択し削除ボタンをクリックして削除します。同様の手順で「Hauppauge WinTV2000」を削除します。これでアプリケーションが削除されました。次にドライバを削除します。

WinTV GO ドライバ、アプリケーション CD-ROM 内 ¥MISC¥UTILITY フォルダ内 HwcClear.exe をダブルクリックします。

「HCWCLEAR - Remove WinTV Files and Registry Entries」ウィンドウが表示されます。

「Remove All WinTV Drivers and Applications(Total Removal)」のラジオボタンにチェックして、「OK」をクリックします。画面の指示に従って「OK」をクリックすると自動的に削除されます。

以上でアプリケーション及びドライバの削除が終了しました。

ハードディスク内に「WinTV」等の名前のフォルダが残ることがありますが、Windows 動作上特に問題ありません。必要無ければ個別に削除して下さい。

上記項目を確認しても症状改善されない場合

パソコンにセットされている VGA カードを除く全てのカードを一度外します。

** ご注意 **

サウンドカードや LAN カードがマザーボードに直接搭載されている場合、BIOS 上又はマザーボードのジャンパーピンで Disabled(使用しない)に設定して下さい。設定方法はマザーボード及び BIOS によって異なります。パソコン本体またはマザーボードのユーザーガイドを参照して下さい。

弊社サポートセンターではマザーボード及び BIOS の設定に関するご質問には一切お答え致しかねます。BIOS に付いてのお問い合わせはマザーボードのメーカーまたは発売元にお問い合わせ下さい。

WinTV GO のみをパソコンの PCI スロット 1 から順番にセットし、WinTV GO が正常に動作するスロットを確認して下さい。

この時 AGP スロットの VGA カードを使用している場合、マザーボードの仕様により PCI スロット 1 番と 4 番、又はスロット 1 番とスロット 5 番が AGP と IRQ が共有される事があります。PCI スロット 2 番、又は 3 番に WinTV GO をセットしてみて下さい。WinTV GO が正常に動作する事を確認した後、外した増設カードを一枚づつパソコンにセットして正常に動作することを確認して下さい。

付属ソフト Ulead Video Studio SE 3.0

ステップバイステップの簡単な操作でどなたでもすぐにノンリニアビデオ編集ができる Ulead Video Studio SE 3.0 が付属しています。

Ulead Video Studio のインストール

パッケージに同梱されている Ulead Video Studio ソフトウェア CD-ROM をパソコンにセットします。「マイコンピュータ」「CD-ROMに指定されたドライブ」「Uv3se」フォルダ内「Setup.exe」をダブルクリックします。

画面の指示に従ってアプリケーションをインストールし、パソコンを再起動します。

Ulead Video Studio SE 3.0 ユーザーズガイド

Video Studio SE 3.0 のマニュアルは Ulead Video Studio ソフトウェア CD-ROM 内「Uv3se」「Document」「Manual」「Japanese」「vstudio.pdf」にアドビアクロバット形式で同梱されています。アクロバット形式のファイルを開くにはアドビアクロバットリーダーが必要です。アクロバットリーダーは同CD-ROM内「Uv3se」「Document」「AcrobatReader」「Japanese」「Acro30.exe」をダブルクリックしてお使いのパソコンにインストールして下さい。

添付ソフトウェア Ulead Video Studio 3.0 SE に関するご意見、ご質問及びユーザーサポートは下記までご連絡下さい。

ユーリードシステムズ株式会社

〒159-0097 東京都世田谷区用賀 4-10-3 世田谷ビジネススクウェアヒルズ 2 No.31

ユーザーサポートライン受付時間（土・日曜、祝・祭日を除く）

10:00 ~ 12:00 及び 13:00 ~ 17:00

サポートライン 03-5491-5662

サポート FAX 03-5491-5663

サポート E-mail: support@ulead.co.jp

ホームページアドレス URL://www.ulead.co.jp

Ulead Video Studio 3.0 SE のユーザーサポートをお受けになる際には、ユーザー登録が必要となります。（ユーザー登録をされていない場合、サポートをお断りする場合がございますのでご了承ください。）

Ulead Video Studio ユーザー登録について

Ulead Video Studio 3.0 SE のユーザー登録はインターネットのユーリードシステムズ株式会社ホームページから登録できます。

登録手順

ホームページアドレス ” www.ulead.co.jp ” にアクセスします。

ユーザー登録ページより必要項目に入力し、「シリアルナンバー」の項目に

「72502-93000-99913114」と入力し送信します。

（シリアル番号に関しては、再発行致しませんので、お客様の責任の元管理頂くようお願い致します。）

製品に関するお問い合わせ

WinTV GO 製品に関するご意見、ご質問及びユーザーサポートは下記までお電話又はFAXでご連絡下さい。弊社ホームページにサポートに関する最新の情報を掲載しています。弊社ユーザーサポートへご連絡頂く前には是非1度ご覧下さい。

ホームページアドレス <http://www.sknet-web.co.jp>

WinTV GOのユーザーサポートをお受けになる際には、ユーザー登録が必要となります。(ユーザー登録をされていない場合、サポートをお断りする場合がございます。ご了承下さい。)
ユーザー登録は弊社ホームページより登録して頂くか、製品に添付されているユーザー登録はがきに必要な事項をご記入の上、50円切手を貼って投函して下さい。

トラブル等サポートにご連絡頂く際は、迅速に対応できるよう下記の内容をご確認下さい。

お客様のお名前 / ご住所 / 郵便番号 / 連絡先のお電話番号及びFAX番号。

ご使用の弊社製品名。(名称 : WinTV GO 型式 : SK-WINGO とお伝え下さい)

ご使用のパソコン本体メーカー / 名称 / 型式 / 年式

ご使用のパソコンに接続されている周辺機器の名称 / メーカー / 型式

ご使用のWindows(OS)のバージョン

症状(表示されるエラーメッセージの内容、現象、現象の起こる手順など出来るだけ詳細に)

自作パソコンをご使用の場合は下記項目も合わせてお知らせ下さい。

ご使用のマザーボードメーカー / 型式 / チップセット / 使用しているBIOSのバージョン

ビデオカードのメーカー / 型式 / 使用しているデバイスドライバのバージョン

お問い合わせの内容によっては、回答させて頂くまでに多少お時間を頂く場合があります。ご了承下さい。

エスケイネット株式会社

〒224-0032 神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央 42-21 第2 佐藤ビル5F

ユーザーサポート TEL/FAX 045-943-3316

サポート受付時間 FAX24時間 TEL 月～金 13:00～17:00 (祝祭日を除く)

Copyright (C) 1998. Ulead Systems, Inc. All Rights Reserved. Ulead VideoStudio Version 3.0はユーリードシステムズ株式会社の登録商標です。Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびこの他の国における登録商標です。その他商品名は一般に各社の商標もしくは登録商標です。本製品は改善の為、予告なしに仕様変更をおこなうことがあります。本マニュアルの一部又は全部について、許可の無い限り複製及び転載を禁止します。

Trademarks: Hauppauge logo and WinTV:Hauppauge Computer Works, Inc. Windows, WebTV, Video for Windows, NetMeeting and Internet Explorer: Microsoft Corporation. Pentium is a registered trademark of Intel Corporation. All other trade names are the service mark, Trademark of their respective holders. Copyright 1999 Hauppauge Computer Works, Inc.